

事務事業名		小規模集合排水管路施設管理事業		会計	下水道		実施区分			
H28担当課等名		下水道課		事業種別	経常		開始	8	終了	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
		施策	45	居住基盤の向上						
目的	対象(誰・何を)	小規模集落排水処理区域内(目名振・堤田A=2.5ha)の管路施設			対象指標	指標名及び単位		27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	・当市の公衆衛生の向上、あわせて公共用水域の水質保全 ・施設の適正な維持管理を行う				管路延長(m)		1145		
	向上させたい上位施策の成果指標	居住基盤の満足度								
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	適正な維持管理を達成した延長(m)			1145	1145	1145	1145		
	成果指標	達成率%(適正な維持管理を実施した延長/全体管路延長)			100	100	100	100		
定性目標										
事業概要	第1次飯田市下水道事業経営計画に基づき、小規模集合排水管路施設を適正に維持管理する事業。									
	・処理区域	目名振・堤田の2地区								
・計画処理人口	150人									
・管路延長	1,145m									
事業内容					名称		活動指標			
27年度事業内容	1 下水道管路維持管理				1 維持管理管路延長		1 L=1,145 m			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		4	214	9	159	[28特定財源] (そ)使用料159千円				
国庫支出金										
県支出金										
起債						[27特定財源] (そ)手数料3千円				
その他			214	3	159					
一般財源		4		6		[26特定財源] 繰入金4千円				
人件費計(千円)②		1,788		1,609						
正規職員所要時間		500		450						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		1,792	214	1,618	159					
事業内容・目標達成状況の振り返り		平成23・24年度に実施した機能診断業務委託において、管路施設が健全であることを確認している。今後も公共や特環と同様に維持管理履歴や各種調査データを蓄積し、維持管理データベースを活用した効率的な事業を展開する。								
改革改善の考え方	①問題点	平成10年度に小規模集落排水事業の整備が完了し、維持管理に移行している。今後は施設の老朽化に伴う改築修繕費の増大が予想される。								
	②改革提案	H25年度策定の第1次飯田市下水道事業経営計画に基づき事業を実施する。また、維持管理データベースを活用した各種調査結果や維持管理履歴の蓄積により、計画的・効率的な維持管理を行う。								